



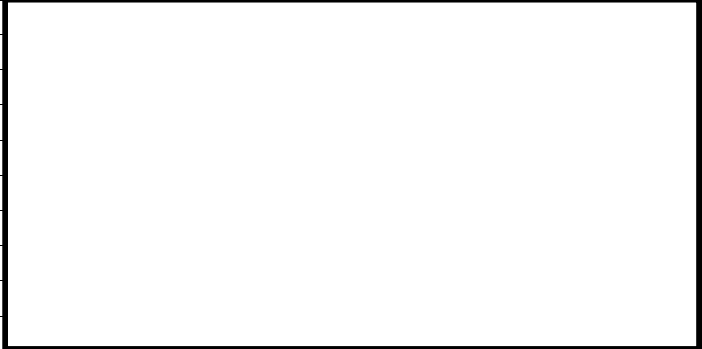
建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

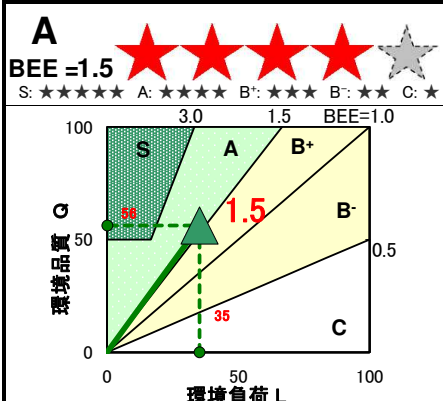
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)新大阪南オフィスプロジェクト		
建設地	淀川区西中島7丁目		
建築用途	事務所		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,688.96	m ²	
建築面積	955.60	m ²	
延床面積	11,918.64	m ²	
構造/階数	S造	/	地上13階
完了年(予定)	2024年1月		

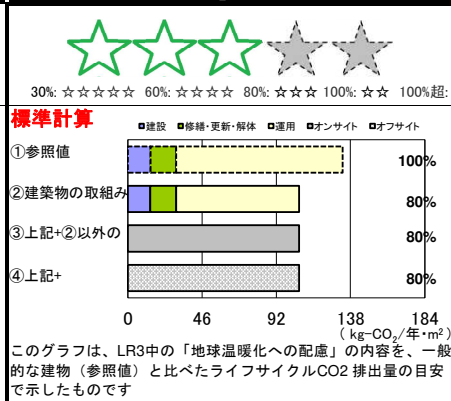
1-2 外観



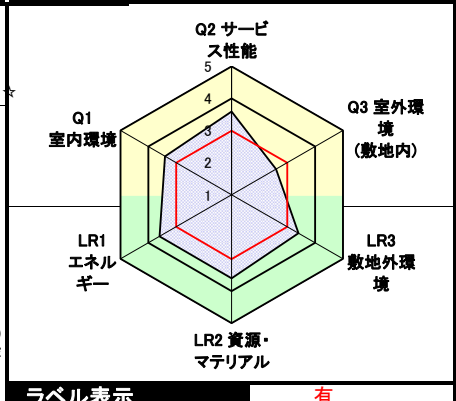
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



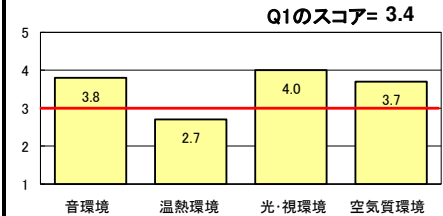
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



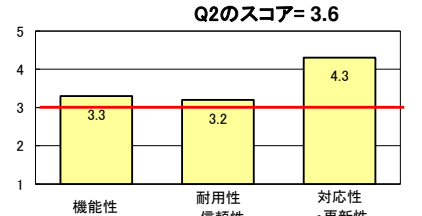
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

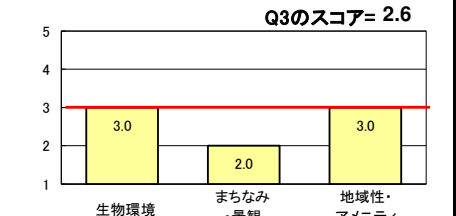
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

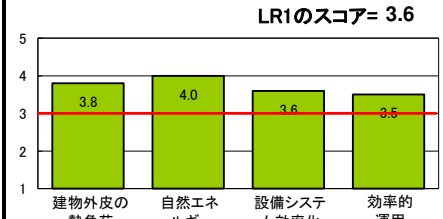


Q3 室外環境(敷地内)

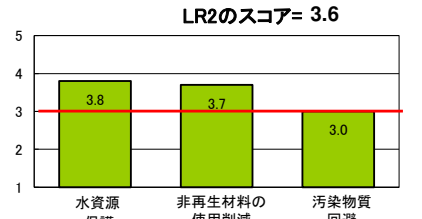


LR 環境負荷低減性

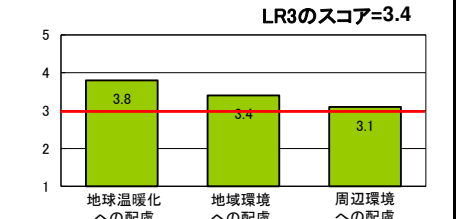
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

高効率機器を採用し、照明には昼光センサーを設けることで、高い省エネ性能と自然エネルギーを取り入れた建築物となるように配慮した。また防災時対策として、中水利用が可能な設備を設けた。

その他

特になし。

Q1 室内環境

高遮音の窓及び高い昼光率を確保することで、豊かなオフィス空間となるように配慮した。

Q2 サービス性能

高い階高と壁長さ比率を低く設定することで、将来の変更工事やテナント工事等にフレキシブルに対応できるようにした。

Q3 室外環境(敷地内)

道路側に面して緑地を設けることで、周囲に開けた建物となるように配慮した。

LR1 エネルギー

省エネ基準を満たした建築物としている。

LR2 資源・マテリアル

節水に配慮した設備器具やリサイクル資材を積極的に採用することで、省資源化に寄与した。

LR3 敷地外環境

燃焼機器を設けないことにより、大気汚染防止に寄与した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.8
配慮事項	LCCO2:80%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 3.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	敷地内は可能な限り緑地を計画

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.8
配慮事項	BPI _m =0.91

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.6
配慮事項	BEI _m =0.74

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) - (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] 0.92
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.74	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.74